

ジオ複合シート

ジオ複合シートは、アスファルトやコンクリート舗装に発生したクラック（ひび割れ）やジョイントの間げきに貼り付けることで、リフレクションクラック（ひび割れ）を遅らせ、防水膜としてもご使用いただけます。

GEO Composites

GEO複合シート

特長

- 応力緩和層を提供
- リフレクションによるひび割れを減少
- 舗道補修コストを減少
- 簡単な施工
- 構造的な劣化を減少
- 舗装内部への防水性の向上
- オーバレイの寿命を延長

ジオ・タック

ジオ・タックは、剥がして貼れる防水シートで、湿気を遮断するように加工されています。ジオ・タックは高性能ポリエステル不織布をベースに、SBSアスファルトにより加工した施工性に優れた高性能シートです。



ジオ・タック HS

ジオ・タックHSは、高張力ポリエステル不織布をシート背面に特殊加工された、引っ張り性能に優れた合成アスファルト防水シートです。



GeoTac Composition

ペープ・プレップ

ペープ・プレップは、ポリエステル繊維でラミネートされた気密性に優れた高膜厚タイプのシートです。高速道路における舗装の継ぎ目や、ひび割れ目の応力を緩和してリフレクションクラックを防止するように設計されています。



ペープ・プレップ SA

ペープ・プレップSA（自己粘着タイプ）は、ペープ・プレップの性能を受け継ぎながら施工の簡素化を図る為、シート背面に粘着加工を施してあります。このため舗装面の清掃をするだけで、表面にタックコートの必要がありません。



空港の滑走路、橋のデッキ、および高速道路に使用されます

高性能な応力緩和シート
舗装下層への防水シート

ジオ複合シート性能表

ペーブ・プレップ

項目	結果	試験方法
膜厚	3.37±0.5mm	ASTM D1777
重量	3.7kg/m ² 以上	N/A
寒冷屈曲性	ひび割れや剥がれが無いこと	ASTM D146
引張り強度(ピーク時)	2000 Psi以上	ASTM D412
最大伸び率	10%以上	ASTM D412
加熱安定性88℃2時間	垂れたり剥離の無いこと	5.1×12.7mm垂直に掛け試料
引き裂き抵抗性	2202N	ASTM E154

ペーブ・プレップ SA

項目	結果	試験方法
寒冷屈曲性	ひび割れや剥がれが無いこと	ASTM D146
引張り性(ピーク時)	2000 Psi以上	ASTM D412
最大伸び率	10%以上	ASTM D412
重量	3.7kg/m ² 以上	N/A
膜厚	3.37±0.5mm	ASTM D1777
厚保持	75%以上(設置後の厚さ)	ASTM D395

※多くの場合、ペーブ・プレップSA(自己接着)は施工時のタックコートが必要ありません。
粘着性がある面にペーブ・プレップSAを置きます。そして引っ張りながら表面に張り付けていく。

ジオ・タック HS

項目	結果	試験方法
膜厚	2±0.5mm	ASTM D1777
引張り性	90kg/cm ² 以上	ASTM D4632
貫通抵抗性	136kg以上	ASTM E154
浸透性	0.1(最大)	ASTM E96
のび率	50%以上	ASTM D4632
柔軟性(6.35cm中棒による 折り曲180° 2秒)	ひび割れや剥がれが 無いこと(-31.7℃)	ASTM D146

ペーブ・プレップ一般的使用法

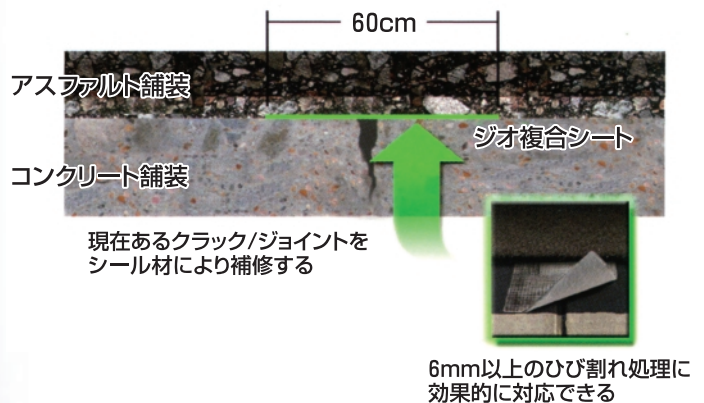
ジョイント/ 年間のひび割れの動き量	シート幅の選択
3mm以下	30~45cm
3~6.2mm	45~60cm
6~12.5mm	45~90cm
12.5~18.7mm	60~120cm
18.7~25.0mm	90~120cm

※リフレクションひび割れの動きの変化ペーブプレップの施工するシートの幅は、熱による動き量、舗道クラックとジョイントの幅オーバーレイの厚さ、オーバーレイの舗装の種類と品質により変化してください。

※コンクリート舗道ジョイントへの施工には、掃除してからタックコートを塗布してください。
※ペーブ・プレップは舗道のリフレクションひび割れを遅らせます。

ジオ・タック

項目	結果	試験方法
膜厚	2±0.5mm	ASTM D1777
引張り性	9kg/cm以上	ASTM D4632
貫通抵抗性	90kg以上	ASTM E154
浸透性	0.1(最大)	ASTM E96
のび率	50%以上	ASTM D4632
柔軟性(6.35cm中棒による 折り曲180° 2秒)	ひび割れや剥がれが 無いこと(-31.7℃)	ASTM D146



エムケービルド株式会社
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中6丁目9番(KFM)

TEL. 078-857-2123 FAX. 078-857-2221
E-mail MK-kitano@star.ocn.ne.jp